

まち・ひと・しごと創生 総合戦略を策定

市は第2期奥州市まち・ひと・しごと創生総合戦略（市総合戦略）を策定しました。これは、6年度まで5年間の「地方創生」に関する目標や方向性、施策などをまとめたものです。その概要について皆さんにお知らせします。



▲市ホームページ

地方創生って何？

近年日本では、少子高齢化が急速に進み、人口が減少局面にあります。また、東京圏への一局集中が進み、地方から若者が流出し続けています。こうした状況に歯止めをかけるために生まれたのが「地方創生」と呼ばれる政策です。国や地方では、それぞれの地域で住みよい環境を確保し、将来にわたって活力ある社会を維持していくための取り組みが行われています。

取り組みの成果と課題

本市では、平成27年度に第1期総合戦略を策定しました。「雇用」「子育て・結婚」「移

目指すべき方向

地方創生は、即効性のあるものではなく、地域に活力を取り戻していくための息の長い取り組みになります。第1期市総合戦略で根付いた意識

住定住「地域愛醸成」の4つを柱に、設定した目標や評価指標などの達成に向けて、施策を進めてきました。人口目標については、社会増減や合計特殊出生率が目標に近づいたものの、婚姻届出件数や出生届出数は及びませんでした。評価指標については、42指標のうち32指標が目標値に対し順調に推移しましたが、人口減少の大幅な改善には結びつきませんでした。

や取り組みをより充実させるため、第2期市総合戦略では第1期の基本方針・基本目標を継承することにしました。施策の展開に当たっては、社会情勢の変化や当市の強みや弱みを考慮しながら、若者を選択されるまちや地方創生を担う人材の育成など6つの重視する視点に、Society 5.0（科学技術の活用）や、SDGs（持続可能な開発目標）といった新たな視点を加えて進めていきます。第2期市総合戦略の推進に当たっては、市民の皆さん一人一人が奥州市の魅力づくりの担い手になることが必要です。皆さん、共に良いまちを創りあげていきましょう。

第2期市総合戦略の基本目標・基本的施策

【基本目標1】安定した雇用と新しい産業の創出

- ・農、商、工、伝統工芸産業などの産業基盤の強化と新産業の創出
- ・地の利を活かした企業誘致等による雇用拡大
- ・観光を核とした交流人口の拡大による関連産業の活性化

【基本目標2】出会いを通じた結婚支援、子育て環境ナンバーワンへ

- ・出会いの機会の創出
- ・安心して子どもを産み育てられる環境づくり

【基本目標3】体験を通じた新たな奥州ファンの開拓

- ・移住、定住の促進
- ・移住者等の就業・起業支援
- ・魅力ある奥州市の地域資源を生かした交流人口・関係人口の拡大

【基本目標4】地域愛の醸成と、安心・安全に生活できる個性豊かな地域社会の実現

- ・生涯を通じた学習支援による、人づくりの推進
- ・地域住民が主役となるまちづくりの推進
- ・災害に強く、犯罪のない、安心・安全な地域づくりの推進



重点的に予算を配分した主な事業

●市政発展のための戦略プロジェクト

▶人口プロジェクト…1億6,405万円

- ・安定した雇用と新しい産業の創出
- ・出会いを通じた結婚支援、子育て環境ナンバーワンへ
- ・体験を通じた新たな奥州ファンの開拓
- ・地域愛の醸成と、安心・安全に生活できる個性豊かな地域社会の実現

●総合計画・施策の大綱別事業

▶みんなで創る生きがいあふれるまちづくり



- ・ふるさと応援寄附事業…2億2,654万円
- ・ふるさと納税の寄付者に対する市特産品の返礼やPR活動を実施する。
- ・地域づくり推進事業…

2億2,061万円

地区振興会などが地域の課題解決や地域づくり活動を行う場合に、協働のまちづくり交付金などを交付して支援する。

・カヌー競技推進事業…1,800万円

カヌージャパンカップと併せて日本選手権やNHK杯を開催し、地域資産の活用と地域振興を図る。

▶未来を拓く人を育てる学びのまちづくり

- ・江刺第一中学校屋内運動場改築事業…3億160万円
- ・建造物等保存管理事業…5,561万円

市内の文化財や歴史資料などの調査、保存および活用を進める。

・中学校スクールバス更新事業…4,064万円

▶健康で安心して暮らせるまちづくり

・子ども医療費給付事業…3億1,692万円

0歳から18歳に達する日以後の最初の3月31日までの子どもに係る医療費の負担軽減を目的として、一部負担金分（自己負担分）を支給する。



・生活困窮者自立相談支援事業…2,938万円

生活困窮者への総合的な相談および支援に関する窓口の設置などを実施する。

▶ILCプロジェクト…993万円

ILC計画の東北誘致実現に向けて、関係団体などと連携をとりながら推進活動を実施する。



© Rey. Hori

▶豊かさの魅力あるまちづくり

・土地改良事業…1億1,860万円

豪雨による浸水被害を防止するため前沢水路合流部の改修を行う。

・工業団地整備事業特別会計の新設

江刺袖山地区への新工業団地造成に向け測量業務を実施する。※特別会計

▶環境にやさしい安全・安心なまちづくり

・ごみ及びし尿処理施設運営等負担事業…24億7,975万円

奥州金ヶ崎行政事務組合が運営する胆江地区衛生センターの運営費およびごみ焼却施設長寿命化工事に係る経費を負担する。

・消防施設設備整備事業…9,902万円

消防施設設備整備計画に基づき、消防屯所などを整備し、消防力の向上を図る。

・空き家対策事業…651万円

危険な空き家の除却および改修工事を行う所有者への助成などを実施する。

・地区内交通運行事業…545万円



公共交通空白地において、各地区などが主体となって運営する支線、幹線までの移動手段に係る運営費などに対して補助を行う。

▶都市環境・生活空間などの整備による住みよいまちづくり

・社会資本整備総合交付金事業…5億720万円

通学路危険箇所対策、舗装改修工事などを実施する。

・都市基盤長寿命化事業…4億3,879万円

老朽化した道路、橋りょうなどの長寿命化工事や都市公園施設長寿命化計画の更新などを実施する。